

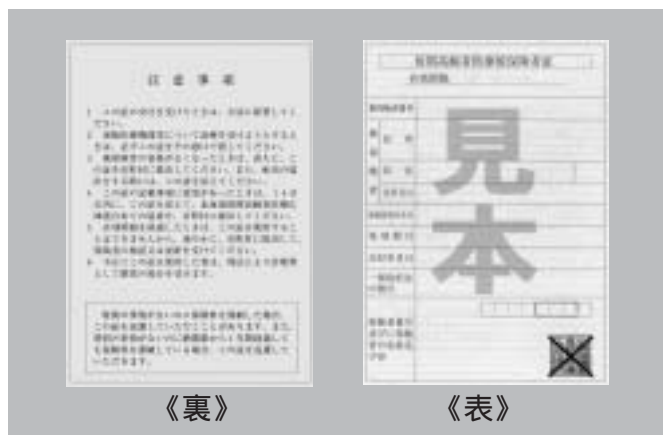
に被保険者証を交付～

# 療制度始まる



75歳以上の高齢者が安心して医療を受けられるように設けられた医療制度であるが、心身ともに健やかな暮らしが送れることを期待したい。

**当別町後期高齢者医療  
特別会計予算議決される。**  
後期高齢者医療制度（長寿医療制度）は、北海道後期高齢者医療広域連合（道内の全市町村が加入）が主体的に運営し、当別町では、保険料の徴収、被保険者証の引き渡し、及び各種申請や届出の受付等を行います。



《裏》 《表》  
被保険者全員に1人1枚ずつ、新たに交付された後期高齢者医療被保険者証

平成二十年第二回定例会は、三月七日から十七日まで、十一日間の日程で開催されました。初日には、泉亭町長と 橋教育長が平成二十年度町政及び教育行政執行方針を表明し、これに対して三名の会派代表議員が代表質問を行いました。一般質問は、五名の議員が行いました。また、十一日から十四日まで定例会を休会し、平成二十年度当別町各会計予算審査特別委員会（小野委員長）が開催され、議案すべてが原案のとおり可決されました。

平成二十年年度予算は予算審査特別委員会を設置、慎重に審査し、採決の結果、可決しました。一般会計、七特別会計及び水道事業会計の総額は前年を19%下回り、一般会計は前年対比11.3%減の七十八億二千四百二十四万九千円となり、平成二年度から十八年ぶりの七十億円台の緊縮予算規模となりました。本定例会の議案についても、平成二十年年度予算に関連した内容が多く、町長・副町長・教育長以下全職員の期末手当を削減し、また、議会でも議員提案により、五年連続で期末手当の削減を行いました。

平成20年4月から

～75歳以上の方一人ひとり

# 後期高齢者医

## 一般会計 増額補正

平成十九年度当別町一般会計補正予算は歳入歳出それぞれ三千五万一千円増額しこれを可決。総額九十一億八百三十三万二千円としました。

歳入では、国庫支出金九百三十万三千円、道支出金一千二百七十六万六千円、財産収入八百一十一万八千円、前年度繰越金二千六百九十七万九千円などを増額補正、使用料及び手数料二千二百七十四万四千円、町債五千九百十万円などを減額補正しました。

歳出では、原油価格高騰対応省エネルギー型農業機械等緊急整備対策事業一千二百三十二万円を補正、基金費・積立金一千百九十七万三千円、国民健康保険特別会計繰出金四千二百七十八万二千円などを増額補正、廃棄物処理等負担金四百十五万五千円、道営当別南部地区経営体育成基盤整備

## 代表質問

事業ほか土地改良事業等負担金三百九十六万円、農業集落排水事業特別会計繰出金四百四十七万四千円、当別大通路道路改良工事ほか四百七十一万三千円、職員費・給与費三千五百万円などを減額補正しました。

定例会初日の町長・教育長の平成二十年度町政及び教育行政執行方針に対し、小野広実議員（緑風会）、後藤正洋議員（清流）、桐井信征議員（公明党）の各会派代表者三名が代表質問を行いました。

詳しくは、四ページから六ページに掲載しています。

## 一般質問

一般質問は三月十四日と十七日の二日間行われました。

白杵英男議員、柏樹正議員、洞内真由美議員、

## 委員会報告

石川和栄議員、稲村勝俊議員の五名が登壇し、町政をたえました。詳しくは、七ページから十一ページに掲載しています。

《総務文教厚生  
常任委員会》

最低保障年金制度の実現を求める陳情書

柏樹議員が委員会報告に対し反対討論を行い、採決の結果、賛成多数で委員会報告のとおり不採択になりました。

高齢者の医療負担増をやめ、後期高齢者医療制度の抜本的な見直しを求める国への意見書に関する陳情書

柏樹議員が委員会報告に対し反対討論を行い、採決の結果、賛成多数で委員会報告のとおり不採択になりました。

「医師不足を解決し、地域医療体制の立て直し」を国にもとめる意見書採択に関する陳情書

柏樹議員が委員会報告に対し反対討論を行い、採決の結果、賛成多数で委員会報告のとおり不採択になりました。

後期高齢者医療制度の中止、撤回の意見書の提出を求める陳情書

本陳情書は、すでに同じ内容である「高齢者の医療負担増をやめ、後期高齢者医療制度の抜本的な見直しを求める国への意見書に関する陳情書」が不採択と可決されましたので、委員会報告のとおり不採択になりました。

## 議員提案

議員提案第一号

「道路の中期計画」の推進に関する意見書の提出について  
提出者・後藤 正洋

本議員提案に対して、柏樹議員が反対討論を、白杵議員が賛成討論を行い、採決の結果、賛成多数で議員提案は可決されました。

【原案可決】

議員提案第一号

平成二十年度における当別町議会の議員の期末手当の減額に関する条例の提出について  
提出者・後藤 正洋

議員提案第三号

平成二十年度における当別町議会政務調査費の交付の特例に関する条例制定について  
提出者・後藤 正洋

議員提案第二号及び議員提案第三号は平成二十年度予算に関連があり、平成二十年度予算とともに一括、平成二十年度当別町各会計予算審査特別委員会に付託し、本会議での採決の結果、可決されました。

【議員提案第一号及び第二号原案可決】